

地域包括ケアシステム連絡協議会 ワーキンググループの設置について (案)

令和3年2月15日(月)
川崎市地域包括ケアシステム連絡協議会

1

ワーキンググループ設置のねらい



2

ワーキンググループ設置のねらい

連絡協議会は、地域における多様な主体間の連携による地域での新しい活動等の創出を目指して開催してきた。

●これまでの取組

- 年2回の「地域包括ケアシステム連絡協議会」の開催による、参画団体同士の情報交換
- 年1回の「地域包括ケアシステム市民シンポジウム」の開催、「地域包括ケアシステムポータルサイト」及び参画団体へのメール等での情報提供による、普及啓発活動の展開

●ワーキンググループの設置について

- 参画団体からは、これまでの活動に加えて、具体的な連携に向けた取組を望む声が挙がっている。



課題解決に向けたプロジェクトを生み出すことにつながられるように、更なる取組の推進を望む参画団体による話し合い「ワーキンググループ」を設置することとしたい。

3

ワーキンググループの実施方法

●ワーキンググループの考え方

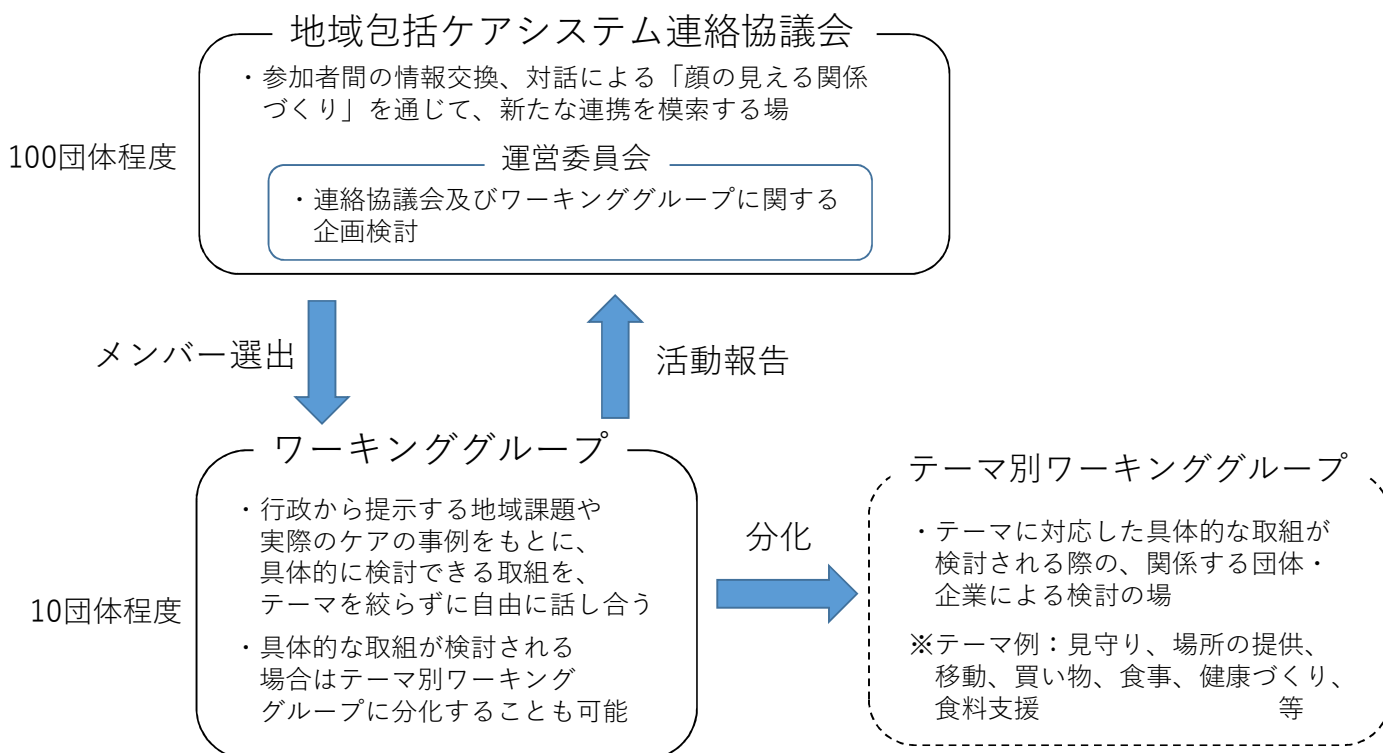
- (1) 多様な主体が積極的な取組を進めるという連絡協議会の設置主旨から、参画いただく団体の主体的な活動を目指す。
- (2) 個別の連携の可能性の模索とともに、「地域での新しい活動等の創出」に向けて、連絡協議会全体に波及する取組についても、併せて検討する。

●検討の視点

- ① 実際のケアの現場における事例を材料として話し合いを進める。
- ② 行政の施策推進にあたって把握する課題認識を示しながら、参画いただく団体の活動を起点として、具体的に検討できる取組を自由闊達に意見交換する。
- ③ 議論の進捗により、テーマを絞った別グループの立ち上げも検討する。

4

ワーキンググループの実施方法(イメージ)



5

参画団体の取組のきっかけとなる取組の検討について

ワーキンググループの設置とともに、取組の連絡協議会全体への波及のためには、参画団体・企業が共通して取り組める事項を併せて検討することが必要と考えられる。

(取組例)

① ワーキンググループにおいて、地ケア構築に資する取組（認知症サポーター養成講座等）のリストを検討し、いくつかの取組を推進している団体を「(仮称)推進協力団体」として、認証していくことはどうか。

② ①との関連で、何らかの取組を進めている団体としての認証マーク等を検討していくことはどうか。

③ これまでの情報交換シートのバージョンアップを図り、参画団体同士の連携を促す手法を検討していくことはどうか。

④ 既に行政や参画団体同士で連携している取組を参考事例として、協議会全体で共有していくことはどうか。

6

ワーキンググループへの参加を呼びかける団体(案)

団体・企業名等	主な取組内容
① プレワーキング時に参加の意向をいただいている団体・企業等	
(社福) 川崎聖風福祉会 中澤伸氏	「たじま家庭支援センター」による地域共生の取組、多様な主体と連携したフードパントリーの取組等
川崎市介護支援専門員連絡会	介護支援専門員(ケアマネジャー)の資質の向上、会員間ネットワークづくり、多機関・職種との連携に向けた取組を推進
(社福) 川崎市社会福祉協議会	社会福祉に資する取組全般。ボランティア活動の支援、食糧支援の取組等を推進。
NRE新川崎弥生テラス	小規模多機能型居宅介護、有料老人ホームを運営。開かれた施設としてエリア内でイベントを多数開催。
富士通(株) 川崎支店	事業者向け健康管理支援システム(健康経営支援)。グループ社員を対象に、介護相談窓口を設置。
② 積極的な取組をされWG設置趣旨に賛同いただいている団体・企業等 (参加意向については今後確認予定)	
川崎信用金庫	口座を持っている高齢者の顧客に対して、多様な相談に応じられる体制を構築。徘徊高齢者対策の取組を推進。
(株) セブン-イレブン・ジャパン	移動販売、EC事業を展開。こども110番等見守りの取組を推進。
セシサ川崎農業協同組合	移動販売への農産物の提供、健康寿命延伸プロジェクトとして介護予防教室等を開催。
東京ガス(株) 川崎支店	社会福祉法人等と連携した食糧支援の取組や、ドア開閉センサー等を活用した見守りの取組を実施。
東京電力パワーグリッド(株) 川崎支社	電柱へのビーコンの設置や、家電の使用状況を測るセンサー等による見守りサービスを実施。
(公社) フードバンクかながわ	食品の提供・回収(事業者・団体向け)。
ヤマト運輸(株) 川崎主管支店	くらしのサポートサービス(団地内に拠点を置き、買い物代行、家事サポートや地域コミュニティの場を提供)。

※メンバーについては、状況に応じて、WGの中で協議をしながら、フレキシブルに対応する予定。

今後のスケジュール(案)

●令和2年度

- 令和3年2月15日(月) 地域包括ケアシステム連絡協議会運営委員会
・ワーキンググループ設置の検討
- 3月中(予定) 第1回ワーキンググループ開催

●令和3年度

(適宜ワーキンググループを開催)

- 令和3年8月(予定) 地域包括ケアシステム連絡協議会
・ワーキンググループの状況報告

※ワーキンググループについては、状況に応じて、オンラインでの開催も視野に入れていく。